安　全　だ　よ　り

発行　公益社団法人　仙北市シルバー人材センター
安全・適正就業委員会　令和８年11月　第54号

「ヒヤリハットから心掛ける安全意識」

安全・適正就業委員長　川井　勉

爽やかな気候の中の作業に心地よさを感じるのも束の間、冬を迎える繁忙期が間もなくやってきます。

忙しい中でのちょっとした怪我、雪の降り始めの転倒などが危惧されます。そこで心掛けたいのがヒヤリハットを意識した事故防止です。

作業中、ヒヤッ！、ハッ！とした自分の行動を振り返り、それを家族や作業仲間に話してみるのはどうでしょう。思いを共有することで安全への意識が高まり、自分はもちろん身近な人も巻き込んで安全意識が高まっていくものと思います。



事前の心構えと安全対策を講じて、無事故で冬を乗り越えていきましょう。

無　事　故　を　目　指　し　て
全国統一スローガン

「声掛けは　仲間を守る　いのち綱」
（令和８年度から令和１０年度まで）

「安全ですか　手もと足もと　まず確認」
★10～12 月までの当センター安全スローガン

令和８年度上半期当センター事故発生状況

６月	草刈り（機械刈り）	車庫の後ろにある電動シャッターの配線をカバーごと切断。

１０月２２日現在、当センター無事故１３３日継続中！



安全・適正就業現場パトロール結果報告

７月６日～７月 30 日の期間、あわせて 15 ヶ所を巡回。

◆ヘルメット未着用３名…昨年度未着用0名

パトロール時は休憩中で確認できず、他の現場の帰りに寄った所１名未着用。屋外施設管理の草刈りで２名が未着用、内１名は今年度２回目なので警告書を発行しています。３名とも注意後すぐに着用し就業しました。

◆服装不適０件…昨年度0件

空調服の着用や虫刺され等を防ぐ服装で作業していました。

●こまめな休憩や水分補給についてはどの現場も高い意識を持って就業していました

冬　期　間　の　安　全　対　策

●除雪車通過後の路面での転倒に注意
●道路に面した作業場所は三角コーン等設置
●必要に応じてヘルメットを着用

冬囲い作業時には

- *ヘルメット着用徹底！*
- *材料の運搬や設置の際は周囲の安全確認を必ず実施！*
- *脚立等の適正な使用！*

冬時期の運転について



- *早めのライト点灯！*
- *９月から生活道路は30キロに制限されています！*

屋根の雪下ろしは、安全面からお受けしておりません！

強風や大雪の悪天候など、危険だと判断される場合は作業を控える！無理のない安全な就業を最優先してください！